



貴重書

目
特別
1965

国
24
182
4

馬琴作

天保十二
丑ノ年
新版

中



畫
卷
四

圖
真
且
春

馬
琴

包
公

大
師

卷
一

海
山

葛
屋
吉
蘇

南
舞
馬
四
二
目
百
公
於
繪

40. 8. 26

ア306531



大師

江戸京橋

南橋馬町一丁目

葛屋吉藏

馬琴

作

梅子

櫻

河名

壽

國貞

丑春

畫

新彫

活中

三

このころ... (Handwritten text block at the top of the page)



人... (Vertical text on the left margin)

... (Small vertical text near the bottom of the illustration)

... (Small vertical text at the bottom of the illustration)







馬琴作國貞画

紅毛

奇方 妙ありひこ

桐箱筒入 代百廿四文

▲五十文・廿四文

この妙ありひこはわらわの奇方ありその薬法都て御願の肌膚の
 奇効ある薬種のを調合し洗粉の極製より小二馬年来た
 めいさるふ神妙不測のそめあり平生かきと月いあへるまれば
 いさやど色くろくろくまあありさる方あても他とあろくさあひま
 うふし顔の皮膚のあがらぬさる髪は髪もあれどこのおやえは
 ためよ俗小妙ありひこと和名して今般世小廣うきと女中の方
 おまひ或は世風呂ふれさせぬふ附り又の手水をついでいあへる
 妙ありひこをぬぐ代家のあえありひこは月いあへる玉の如くひり
 皮膚雪の如く清らるるひこは旬い付ふかんぐく自ら艶潤いひこ
 白粉をつけむしては顔奇薬にむらと妙え世ふらたけひの薬
 あまありありといどもこの妙ありひこふまされるるひこはひひこ
 は推その効能を去りあへる式亭小三馬欽白(小三馬)

本家製法所江戸本町二丁目

式亭小三馬製



文
圖書
年度

文